

令和4年4月19日 実施（6年生）

教科	国語	算数	理科
本校平均	62	53	58
広島県平均	67	64	66

	結果から見えてきた重点課題	指導方法等の改善内容
<b>国語</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○登場人物の相互関係について描写を基に捉えること。また、物語の全体像と関わらせて表現の効果を考えること。</li> <li>○文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○読書量を上げて日頃から文章を読解する機会を増やし、文章から心情や状況・出来事などを想像することができるようにする。</li> <li>○文章を書く機会に「引用する」「具体例を挙げる」等、いくつかの条件を付けて記述させる。</li> </ul>
<b>算数</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○百分率で表された割合を分数で求めること。また、百分率で表された割合と基準量から、比較量を求めること。</li> <li>○分類整理されたデータを基に、目的に応じてデータの特徴を捉え考察すること。</li> <li>○図形を構成する要素に着目して、長方形・ひし形の意味や性質・構成の仕方について理解すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○問題文に線を引いたり見直したりして、的確に意味を理解できるようにする。</li> <li>○「割合」に関する練習問題について質的・量的に取り組む。また、割合や演算決定に関わる図（テープ図・線分図・数直線図・関係図）から、数量の関係を正しく把握できるようにする。</li> <li>○順序立てて粘り強く考える機会を増やしたり、論理的思考力を高める問題に取り組んだりする。</li> <li>○プログラミングを活用した学習内容に取り組む。</li> <li>○条件に当てはまるものを見つけ出していく過程を重視した取組を行う。</li> <li>○具体物の操作等によって、図形の空間認知能力を高めるようにする。</li> </ul>
<b>理科</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○提示された情報を複数の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつこと。</li> <li>○自分で発想した予想と実験の結果を基に、問題に対するまとめを検討して、改善し、自分の考えをもつこと。</li> <li>○自然の事物・現象から得た情報を他者の気付きの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○表を作成したり、表を別のグラフなどに変換したりする練習をさせる。</li> <li>○生物の育ち方を確認し、分類して捉えるようにする。</li> <li>○授業では、「問題（課題）→予想→結果→結果からわかること（気付き）→考察」の流れをしっかりとち、問題に対する考察について具体的に記述できるようにする。</li> <li>○既習の学習内容を活用し、教科書やノートの記述を振り返り本時につなげる習慣を付けるようにする。</li> <li>○用語の意味の確認を適宜行う。</li> </ul>